

令和7年度 介護労働懇談会〔奈良支部〕の開催

会議名: 第2回 奈良県介護現場革新会議(合同開催)

開催日時: 2月18日(水) 10:00 ~ 11:35

テーマ・議題

- 1 令和7年度「奈良県介護生産性向上総合相談センター事業」事業成果報告
- 2 事業運営について
 - ① 事業成果の評価
 - ② 総合相談センター利用促進
 - ③ 次年度に向けた改善点 等

主な参加機関

・奈良労働局 ・奈良県老人福祉施設協議会 ・奈良県介護福祉士会 ・全国介護事業者連盟 ・青丹学園 ・福祉人材センター ・奈良県 ・TRAPE



主な内容等

- ▶「奈良県介護生産性向上総合相談センター運営事業」について、受託事業者である当支部から今年度の実施事業について報告し、業務アドバイザーのTRAPEから、全国各地における取組の概要紹介と、次年度以降に向けた厚生労働省の考え方について解説した。
- ▶今後の「生産性向上への取組」に関連して各団体から要望や意見が寄せられた。(以下、順不同)
 - ・慢性的な人手不足が続いており、生産性向上といった新しい取組みに対する抵抗感が存在する。事業推進のためには、実際の取組事例をもっと周知広報していくことが必要。
 - ・高齢の家族と同居する若年層が減少したためか、介護職を志望する学生の減少に歯止めがかからない。募集対象を高校生から中学・小学生も視野に入れて考えている。事業の周知に協力したい。
 - ・この事業を活用して機器類を導入すれば、資金的なメリットがあるような仕組みづくりはできないか。
 - ・経営層と現場職員の意思疎通が必要
 - ・利益率が低下する中で機器の更新が難しくなっている
 - ・スポットワークの活用に効果を感じているが、一方でコア人材の育成・確保への重要性が高まっている。
 - ・次年度に向けた奈良県の取組方針について

本件に関するお問い合わせは…



公益財団法人 介護労働安定センター 奈良支部

Tel : 0742-35-2701 Fax : 0742-35-2707